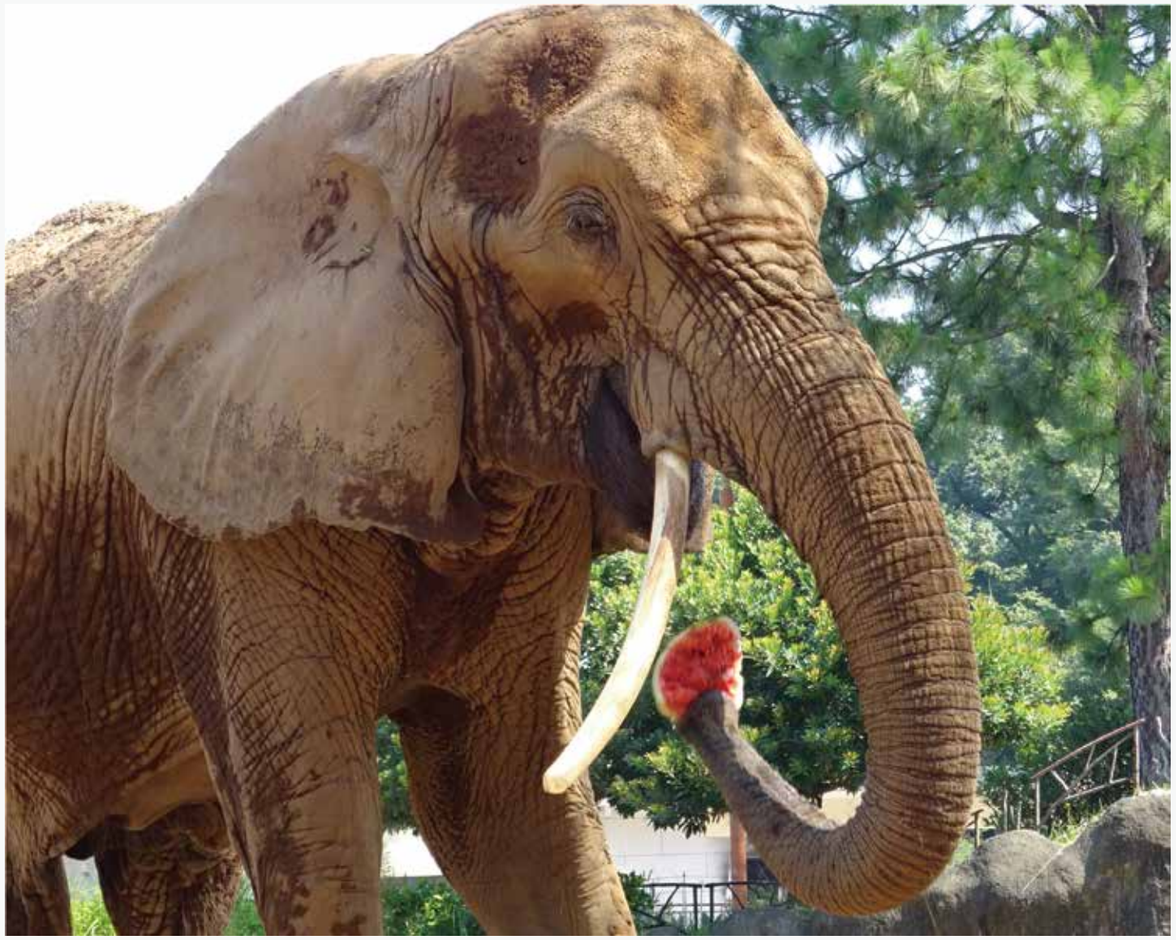
長寿おめでとう

アフリカゾウ アコ　推定56歳（推定1965年生まれ）



★　国内のアフリカゾウでは最高齢　★

当園に初めて来たアフリカゾウです。多摩の歴史の生き証人。
好きな食べ物は、玄米おにぎり。
環境の変化に敏感で繊細な性格をしています。

長寿おめでとう

グレビーシマウマ

ナギ　25歳（1996年8月12日生まれ）

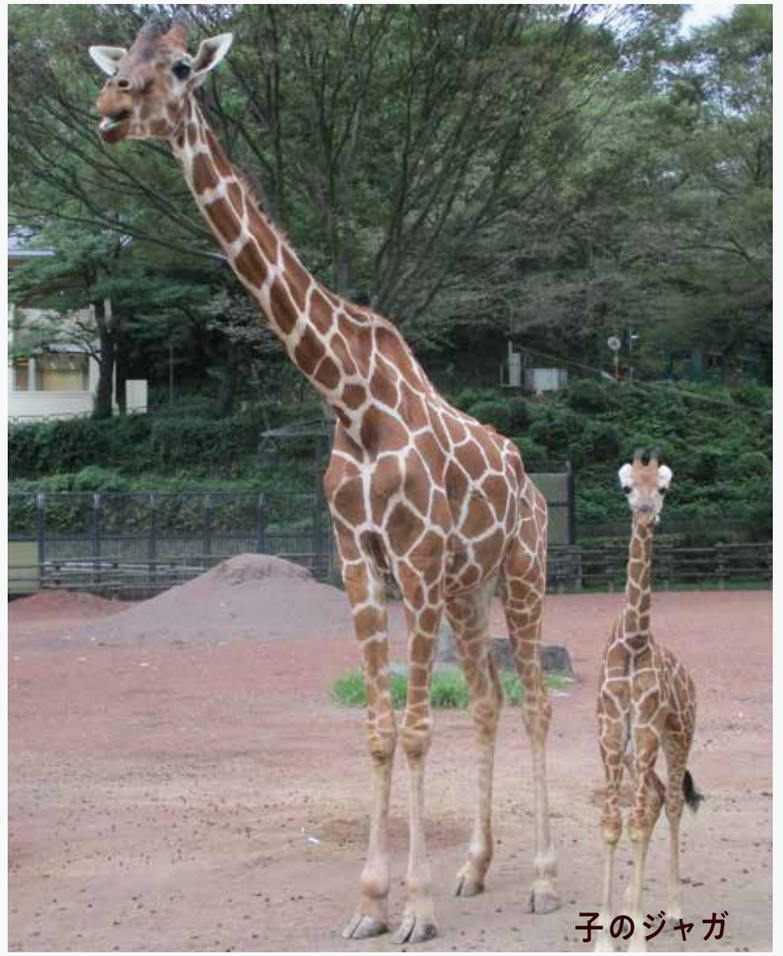
ライチ　22歳（1999年3月26日生まれ）

2頭がこの場所で生活するようになって4年が経ちます。部屋はそれぞれの個室があり、夜を過ごしますが、隣同士でお互いが見えるようになっています。外に出ると、ごはんも、砂浴びも、休息も一緒。お互いを頼りに支えあっているようです。いつまでも2頭一緒に元気でのんびり過ごしてほしいです。

長寿おめでとう

キリン アオイ 24歳（1997年8月16日生まれ）

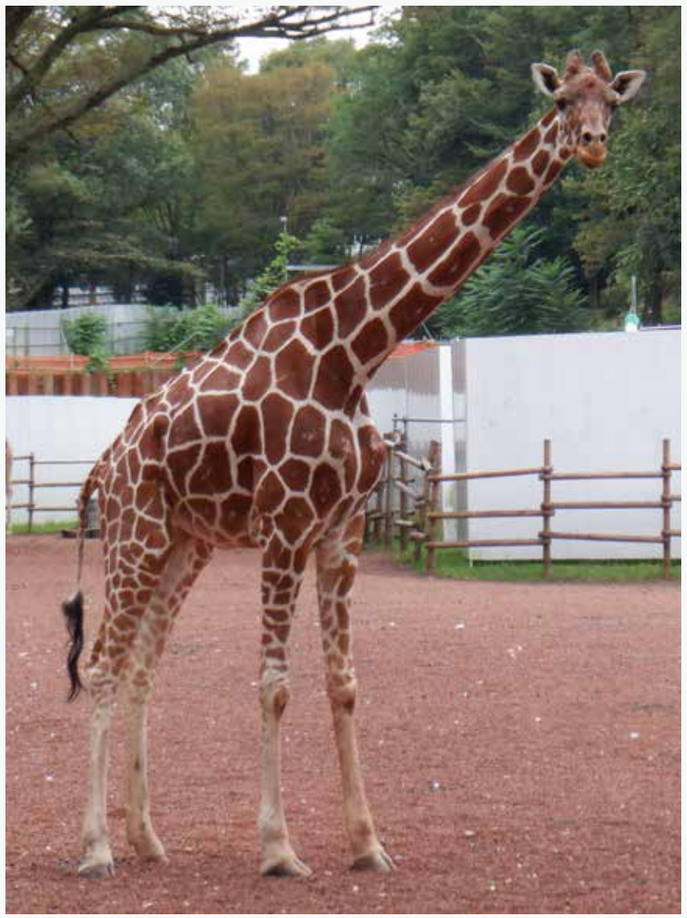
群れの中で最高齢のおばあちゃんでありながら、現在子育て中のおかあさんでもあるたくましいキリンです。大柄で体の色が濃い茶色をしており、尻尾の毛が短いので見つけやすいと思います。高齢のため、他のキリンよりも少しほっそりとしていますが、食欲旺盛でまだまだ元気です。



子のジャガ

長寿おめでとう

キリン サザンカ 21歳（1999年11月23日生まれ）



多摩にいるキリンで２番目の年長さん。
最高齢のアオイとは姉妹で顔は似ているけれど、
アオイと違って模様の中に白い点があるのが
特徴です。他のキリンとともに穏やかな日々
を過ごしていて、ペリカン池の周りで過ごして
いることが多いです。

長寿おめでとう

レッサーパンダ　花花　22歳（1999年7月9日生まれ）

花花（ファンファン）は、現在飼育（げんざいしいく）されているレッサーパンダの中でも国内最高齢（さいこうれい）です。目や耳にその兆候（ちょうこう）は現（あらわ）れてきてはいますが、食欲（しょくよく）もあり、まだまだ元気に過（す）ごしています。天気の良い日には中庭（なかにわ）に降（お）りてきて、来園者（らいえんしゃ）の皆様（みなさま）を思わず笑顔（えがお）にしてくれる素敵（すてき）な存在（そんざい）です。

長寿おめでとう

ニホンザル　ミドリ 34 歳（1987 年 5 月 12 日生まれ）

多摩動物公園のサル山は、1968 年に小豆島から搬入されたサルたちから群れが始まりました。ミドリは、このとき来園したメス・フシの孫にあたり、この群れの第 3 世代になります。

長寿おめでとう

オオフラミンゴ　緑 20　推定 63歳

（推定 1958 年生まれ）

1959 年に上野動物園に来園し、1997 年に当園に移動しました。両目はほとんど見えていませんが、飼育係が採餌のお手伝いをしており、穏やかな毎日を過ごしています。

長寿おめでとう

チンパンジー　ペコ　推定60歳　（推定1961年生まれ）

★国内最高齢のメスのチンパンジー★

仲間(なかま)たちに囲(かこ)まれて、にぎやかな
日々を送(おく)っているペコおばあちゃん。
今まで７頭の子を育(そだ)てました。

長寿おめでとう

アジアゾウ アヌーラ 推定68歳（推定1953年生まれ）

開園当初から当園で暮らしています。白内障は少しずつ進んでいるようですが、部屋の色々なところに隠してある餌を、鼻で探りながら全て見つけて食べることができています。トレーニングにも応じてくれているため、定期的な健康チェックも行っています。夜には横になって眠り、穏やかに過ごしています。

長寿おめでとう

ハクビシン リュウ 推定 22歳 （推定 1999 年生まれ）

2 頭のうち身体の小さい方がリュウです。

1999 年に群馬県で保護され 2000 年に当園に来園しました。夜行性なので昼間は同居するジロウと一緒に巣箱にこもっていることが多いですが、木の上で休んでいることもあります。木登りができるくらい元気です。食欲もあり、ご飯の時間になると、好物のバナナを選んで先に食べています。

長寿おめでとう

ニホンコウノトリ T0639 茶緑　36歳以上

（誕生年不明　1985年6月18日来園）

40羽の群れの中にいるため、見つけることが難しいとは思いますが、左脚に茶色・右脚に緑色の足環をつけているので、ぜひ見つけてください。コウノトリは30才を超えると長生きとされていますが、しっかりエサを食べて元気に生活しています。

長寿おめでとう

エミュー　エヴァ　35歳以上

（誕生年不明　1986年5月24日来園）

いつも落ち着いている個体です。皆と一緒にいます。水浴びも一緒に浴びます。右目が悪いですが、元気です。

長寿おめでとう

ボルネオオランウータン

ジュリー　56歳（1965年5月6日生まれ）

★ボルネオオランウータンの中で飼育歴世界１位★

★国内最高齢のメスのボルネオオランウータン★

こども好きで、過去には自室に他個体のこどもを連れて帰ってしまったこともありました。現在は、人工哺育で育ったチェリアの代理母として、本当の親子のように毎日を過ごしています。

長寿おめでとう

ボルネオオランウータン
キュー 推定52歳（推定1969年生まれ）

★国内最高齢のオスのボルネオオランウータン★

野生生まれの個体で、推定2歳頃に横浜港で発見・保護され、横浜市野毛山動物園で一時飼育された後、1971年に当園へやってきました。お客さんの様子や反応を見ることが大好きで、人がたくさん集まっていると展示場から帰ってこないこともあります。

長寿おめでとう

タンチョウ　桃　41歳（1980年6月11日生まれ）

アジの目玉が好きなのか、エサをあげると先にアジの目玉をつつき始めます。一緒にくらしているタンチョウは、この個体の子どもです。